Ⅵ 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業　出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)
※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	

その他を選択した場合	

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん　なごやふぃるはーもにーこうきょうがくだん 公益財団法人　名古屋フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長　山口 千秋		
制作団体所在地	〒 460-0022 愛知県名古屋市中区金山1-4-10　名古屋市音楽プラザ4F		
電話番号	052-322-2774(代表) 052-212-8445(直通)	FAX番号	052-322-3066
ふりがな 公演団体名	なごやふぃるはーもにーこうきょうがくだん 名古屋フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長　山口 千秋		
公演団体所在地	〒 460-0022 愛知県名古屋市中区金山1-4-10　名古屋市音楽プラザ4F		
制作団体　設立年月	昭和41年(1966)年7月		
制作団体組織	役職員 理事長 山口千秋 副理事長 廣澤一郎、佐々木菜々子 専務理事 松本一彦　常務理事 石田裕康 ほか顧問4名、理事14名、監事2名、評議員20名、諮問委員31名、参与15名	団体構成員及び加入条件等 (1)団体構成員 指揮者陣 5名　コンサートマスター陣 4名　コンポーザー・イン・レジデンス 1名　楽員 71名　事務局員 16名 (2)加入条件 楽員は一般公募オーディションにより採用	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	演奏事業部　友澤麻里奈
経理処理等の監査担当の有無	有	経理責任者名	総務部　岩澤陽介

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">昭和41(1966)年 結成
昭和46(1971)年 音楽総監督に岩城宏之、常任指揮者に福村芳一就任
昭和48(1973)年 名古屋市の出捐により財団法人化
昭和49(1974)年 音楽総監督に森正、常任指揮者に荒谷俊治就任
昭和56(1981)年 音楽総監督兼常任指揮者に外山雄三就任
昭和62(1987)年 常任指揮者にモーシェ・アツモン就任
昭和63(1988)年 ヨーロッパ2ヶ国ツアー実施、「パリ夏のフェスティバル」参加
平成05(1993)年 常任指揮者に飯守泰次郎就任
平成10(1998)年 音楽総監督に小林研一郎就任、アジア8ヶ国ツアー実施
平成15(2003)年 常任指揮者に沼尻竜典就任
平成16(2004)年 ヨーロッパ3ヶ国ツアー実施、「プラハの春」国際音楽祭参加
平成18(2006)年 アジア7ヶ国ツアー実施、定期演奏会2公演化
平成20(2008)年 常任指揮者にティエリー・フィッシャー就任
平成24(2012)年 愛知県より認定を受け公益財団法人化
平成25(2013)年 常任指揮者にマーティン・ブラビンズ就任
平成28(2016)年 音楽監督に小泉和裕就任、創立50周年記念事業実施</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">平成31年度・令和元年度(2019-20)
▸名古屋市内小学校移動音楽鑑賞教室／5公演
▸豊橋市内中学2年生(約900人)を対象とした芸術鑑賞会／1公演
▸豊田市内中学3年生(約4,000人)を対象としたコンサート／5公演
▸東海市内小学5年生、中学2年生(約2,400人)を対象とした芸術鑑賞会／4公演
▸岡崎市内中学1年生(約1,000人)を対象とした芸術鑑賞会／1公演
▸名古屋市内私立中学・高等学校全校生徒約700～1,800人を対象とした芸術鑑賞会／2公演
▸長野県飯田市内小学校全校児童を対象とした芸術鑑賞会／5公演
▸出会いの教室(東海市内全小学校の4年生と適応指導教室の生徒を対象としたアウトリーチ活動)／13校・38回実施
▸名フィル楽員がやってきた！(名古屋市内小・中学校に楽員を派遣してのアウトリーチ活動)／1校訪問
▸豊田市アウトリーチ事業(豊田市内の小学校に楽員を派遣してのアウトリーチ活動)／1校訪問
令和2年度(2020-21)
▸東海市内小学5年生、中学2年生(約2,400人)を対象とした芸術鑑賞会／4公演
▸出会いの教室(東海市内全小学校の4年生と適応指導教室の生徒を対象としたアウトリーチ活動)／13校・35回実施
※新型コロナウイルス感染症の影響により開催が困難であったため中止／10公演
令和3年度(2021-22) ※8月10日現在
▸岐阜県本巣市内私立高等学校全校生徒約700人を対象とした芸術鑑賞会／1公演</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">平成25年度(2013-14)
▸「次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演事業)」において、
滋賀県立八日市養護学校にて公演／1公演
令和元年度(2019-20)
▸「文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)」において、
三重県立盲学校にて公演／1公演
平成11年度(1999-2000)より毎年度
▸「夢いっぱいの特等席」福祉コンサート※を実施
※障がいのある方々を対象に、様々に会場の環境整備を行なった“特等席”コンサートで、これまでに愛知・岐阜県下で70公演を開催。各地域の障がいのある方々の施設・団体や、特別支援学校に通う方々から好評を得ている
※令和2年度(2020-21)は新型コロナウイルス感染症の影響により無観客による収録を実施</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td colspan="2">有</td></tr>
<tr><td>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</td><td colspan="2">無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合URL</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</td><td>ID:</td><td></td></tr>
<tr><td>PW:</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">Aの提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</td><td colspan="2">有</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合URL</td><td colspan="2">【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業コンテンツライブラリ】
https://www.kodomogeijutsu.go.jp/video/musics/g73.html</td></tr>
<tr><td rowspan="2">※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</td><td>ID:</td><td></td></tr>
<tr><td>PW:</td><td></td></tr>
</table>

公演・ワークショップの内容　　【公演団体名　名古屋フィルハーモニー交響楽団　】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生	
	○	小学生(中学年)			
	○	小学生(高学年)			
企画名	オーケストラと歌でめぐる、日本とスペイン				
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	【伝統ある日本の音楽で幕開け！】 1. 外山雄三:管弦楽のためのラプソディより八木節(3') 【オーケストラの楽器を日本の名曲にのせてご紹介】 2. カジノユキ[編]:オーケストラで聴く日本の名曲『春夏秋冬』(12') 【バリトン歌手の歌声で聴く日本の唱歌 】 3. 成田為三:浜辺の歌(3') 【プロの歌手と一緒に豪華オーケストラ伴奏で歌をうたおう！】 4. バリトン歌手による発声指導～学校からのリクエストに応じた合唱曲 (8') 【指揮者体験:あなたもオーケストラの指揮者に！】 5. ビゼー: 歌劇『カルメン』より第1幕前奏曲(12') 《休憩(10')※休憩の有無はご希望に応じます》 【ナレーション付きで楽しむオペラ】 6. ビゼー: 歌劇『カルメン』より「衛兵の交代」、「ハバネラ」、「アラゴネーズ」、「闘牛士の歌」、「ジプシーの踊り」 ※「アラゴネーズ」はボディ・パーカッション共演、「闘牛士の歌」はバリトン歌手による独唱 【サプライズ・アンコール！ オーケストラと校歌を歌おう】 7. 青谷良明編: 各校校歌 (3') 公演時間(約90分)					

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾状況

演目概要	別添あり(別添1)
演目選択理由	よりオーケストラに親しみがもてるように、音楽の授業で教わることの多い、教科書に載っているような楽曲を中心に構成しました。構成の際には、中部圏の学校での音楽鑑賞教室や、これまでに実施した「文化芸術による子供育成総合事業」での経験を踏まえています。さらに"名古屋フィルハーモニー交響楽団(愛称:名(めい)フィル)でしか聴けない"、下記のようなエッセンスを加味しています。 ★楽器紹介曲《春夏秋冬》は名フィルが独自に作成したオリジナルの楽器紹介曲です。 ★《浜辺の歌》は名フィルが独自に編曲した名フィル・オリジナルの楽譜を使用します。 ★合唱曲は名フィルが独自に編曲した既存の楽曲に加え、学校からのリクエスト曲があれば、新たに編曲を行なうことも可能です。 ★《カルメン》でのボディ・パーカッションは、名フィルが用意したオリジナルの振り付けを用います。イラスト付きの分かりやすい楽譜も必見です。 ★《各校校歌》は名フィル・元ファゴット奏者の青谷良明氏のほか、オーケストラ作品の編曲に定評のあるカジノユキ氏が編曲します。演奏会後にはリハーサルを録音したカラオケCDを贈呈しますので、各学校で校歌を歌う際に末永くご活用ください。
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	★児童・生徒全員を対象とした共演・体験 《合唱共演》と《各校校歌》の合唱、《カルメン》でのボディ・パーカッションは、児童・生徒全員を対象に実施します。オーケストラの伴奏で歌ったり、身体を動かしたりする経験や思い出は、一生のものとなるはずです。 ★特定の児童・生徒・先生による共演・体験 《カルメン》での指揮者体験は、3名程の児童・生徒にオーケストラを実際に指揮していただきます。客席から見ているだけでは分からない、指揮台に上がって見る景色や気持ちは、特別な体験となるでしょう。
出演者	指揮:栗辻聡　他 司会・ナレーション・ソリスト:菅原洋平・大川博 管弦楽:名古屋フィルハーモニー交響楽団(2管12型) ※新型コロナウイルス感染症防止対策の観点により、弦編成を2管10型に変更する可能性あり

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 69 名 スタッフ: 7 名 合　計: 76 名		機材等 運搬方法	積載量: 4 t 車　長: 8 m 台　数: 1 台	

【公演団体名　名古屋フィルハーモニー交響楽団　】

<table>
<tr><td>実施に当たっての
会場条件</td><td colspan="6">実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">会場設営の所要時間
(タイムスケジュール)の
目安</td><td>前日仕込み</td><td>無</td><td>会場設営の所要時間</td><td colspan="2">2　時間程度</td></tr>
<tr><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr>
<tr><td>9:00</td><td>9:00～11:00</td><td>13:30～15:00</td><td>10分</td><td>15:00～16:30</td><td>16:30</td></tr>
<tr><td colspan="6">※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の
参加可能人数</td><td colspan="2">ワークショップ</td><td colspan="3">会場収容人数内であれば制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">本公演</td><td colspan="3">会場収容人数内であれば制限なし</td></tr>
<tr><td>ワークショップ
実施形態及び内容</td><td colspan="6">1. 主指導者と補助者によるミニ・コンサート
2. 楽器構成や歴史、本公演の演奏曲目紹介などを含めたオーケストラ講座
3. 歌唱指導
4. ボディ・パーカッション指導 ※事前に楽譜を学校に送付しますので、授業等で練習をお願いします
5. 質問コーナー

別添あり(別添2)</td></tr>
<tr><td>ワークショップ
実施形態の意図</td><td colspan="6">本公演前の事前ワークショップは学校とオーケストラを結ぶ最初の接点であり、内容については下記3点を重視し、指導者にも徹底しています。
1. 児童・生徒が音楽に興味を抱き、本公演への期待を高める内容であること
2. 児童・生徒参加型企画の音楽的完成度を高められる内容であること
3. オーケストラとの共演という貴重な機会を活かし、児童・生徒自身が自発的にコンサートに
参加したくなる環境づくりができること</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での
実施における工夫点</td><td colspan="6">平成11年度(1999-2000)から実施、障がいのある方を対象とした「夢いっぱいの特等席」福祉コンサートの経験を活かし、演奏中の会場出入り、歓声、拍手などを自由とするほか、安心して演奏を楽しめるよう客席の照明も落とさないなど、様々な工夫と学校側へのアドバイスを別途実施。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td colspan="6">実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

リンク先	No.2	【公演団体名	名古屋フィルハーモニー交響楽団	】

演目概要

1. 外山雄三:管弦楽のためのラプソディより八木節
かつて名古屋フィルの音楽監督でもあった外山雄三さんは、2021年に90歳を迎えた日本を代表する音楽家です。日本伝統の民謡が次々に登場するこの作品の中から、もっとも心揺さぶられる八木節をお届けします。

2. カジノユキ[編]:オーケストラで聴く日本の名曲『春夏秋冬』
オーケストラを構成する各楽器を、日本の四季を代表する名曲「早春賦」、「われは海の子」、「紅葉」、「雪」のメロディに乗せて、メドレー形式でご紹介します。ナレーションも合わせて、目と耳の両方でお楽しみください。

3. 成田為三:浜辺の歌
林古渓が作詞した作曲用の歌詞に成田為三が曲をつけた《浜辺の歌》は、1916年に作曲されて以来、日本中で親しまれている愛唱歌です。日本人の心に染み入るような旋律を、バリトン独唱でお楽しみください。

4. バリトン歌手による発声指導～学校からのリクエストに応じた合唱曲
どの学校でも、音楽の授業をはじめ様々なシーンで合唱曲が歌われています。そんな愛唱されている合唱曲を、ピアノ伴奏ではなく、豪華オーケストラ伴奏で一緒に歌いましょう。
合唱に先駆けて、バリトン歌手による発声法の指導を実施します。プロの歌手による指導により、学校全体の合唱のレベルアップが期待できます。

5. ビゼー: 歌劇『カルメン』より第1幕前奏曲
ビゼーが作曲したオペラ《カルメン》は数あるオペラの中でも、特に有名で世界中から親しまれています。華々しく勇壮に始まる前奏曲部分で、皆さんにオーケストラの指揮者を体験していただき、続く後半のプログラムに期待感を抱いていただきます。

6. ビゼー: 歌劇『カルメン』より「衛兵の交代」、「ハバネラ」、「アラゴネーズ」、「闘牛士の歌」、「ジプシーの踊り」
全4幕からなる《カルメン》を抜粋して、ナレーションとバリトン歌唱を加えた特別版でお贈りします。どこかで聴いたことある旋律や、バリトン歌手による勇ましい歌声を目と耳でご堪能ください。また「アラゴネーズ」では、タンブリンなどの楽器に合わせてボディ・パーカッションを実施します。スペイン独特のリズムを身体で感じて、オーケストラと一緒に《カルメン》の世界を作り上げましょう！

7. 青谷良明編: 各校校歌
アンコールに用意しているのは、その学校に通う児童・生徒なら誰もが知っている《校歌》です。前奏を聴いて「おおっ」となることは間違い無し、通常歌っているピアノ 伴奏とはひと味もふた味も違う、ゴージャスな管弦楽伴奏版です！

リンク先	No.3	【公演団体名 名古屋フィルハーモニー交響楽団 】

ワークショップ 実施形態及び内容	**1. 主指導者と補助者によるミニ・コンサート** 楽員を中心に弦・管・打楽器の名手を派遣。楽器の音色を生で体感してもらうほか、楽器にまつわるお話などで、楽器・オーケストラへの興味喚起を促します。 **2. 楽器構成や歴史、本公演の演奏曲目紹介などを含めたオーケストラ講座** オーケストラの歴史と楽器構成、本公演のプログラムを、イラストを用いたオリジナル資料や演奏音源、実演をもとに、分かりやすく解説。管弦楽の演奏会に出かけたことのない子供たちにも、拍手の仕方から鑑賞マナーを解説しつつ、決して敷居の高いものではなく、リラックスして楽しめるものだということを説明します。 **3. 歌唱指導** 本公演で共演する合唱曲について、オーケストラと合わせるためのポイントを指導します。 **4. ボディ・パーカッション指導** 《カルメン》のボディ・パーカッション指導では、オペラのストーリーを説明しつつ実演に合わせて叩き方のポイントを説明します。 **5. 質問コーナー** 音楽に対する姿勢や楽器ごとの苦労話など、なかなか聞くことのできない質問を、オーケストラの楽員が直接受け付けます。

公益財団法人 名古屋フィルハーモニー交響楽団

音楽監督
小泉　和裕

正指揮者
川瀬賢太郎

桂冠指揮者
小林研一郎

名誉指揮者
モーシェ・アツモン

名誉客演指揮者
ティエリー・フィッシャー

コンサートマスター
後藤　龍伸
日比　浩一

首席客演コンサートマスター
荒井　英治

客演コンサートマスター
植村　太郎

アシスタント・コンサートマスター
矢口十詩子
米田　誠一

ヴァイオリン
小森　絹子 ◎
（第2ヴァイオリン）
瀬木　理央 ◎
（第2ヴァイオリン）
川上　裕司 ○
（第2ヴァイオリン）
石渡　慶豊
大竹　倫代
小椋　幸恵
尾髙詩音里
神戸　潤子
鬼頭　　俊
小泉　　悠
合田　有里
小玉　裕美
酒井　愛里
坂本智英子
山洞　柚里
田中　　光
中西　俊哉
日高みつ子
平田　　愛
松谷　阿咲

ヴィオラ
石橋　直子 ◎
叶澤　尚子 ◎
今村　聡子 ○
小林伊津子 ○
池村　明子
小泉　理子
紫藤　祥子
寺尾　洋子
吉田　浩司

チェロ
太田　一也 ◎
アイリス・レゲヴ◎
酒泉　　啓 ○
佐藤　有沙 ○
新井　康之
小笠原恭史
加藤　泰徳
幸田　有哉

コントラバス
上岡　　翔 ◎
佐渡谷綾子 ◎
井上　裕介
坂田　晃一
田中　伸幸
永井　　桜

フルート
大久保成美 ◎
富久田治彦 ◎
満丸　彬人

オーボエ
竹生　　桃
寺島　陽介

クラリネット
ロバート・ボルショス ◎
浅井　崇子

ファゴット
ゲオルギ・シャシコフ ◎
田作　幸介 ◎
三好　　彩

ホルン
安土　真弓 ◎
猪俣　和也
小坂　智美
津守　隆宏

トランペット
宮本　　弦 ◎
井葉野晃暢
坂本　　敦
松田　優太

トロンボーン
香川　慎二 ◎
田中　宏史 ◎
森岡　佐和

バス・トロンボーン
小幡　芳久

テューバ
林　　裕人

ティンパニ＆打楽器
窪田　健志 ◎
ジョエル・ビードリッツキー ◎
菅生　知巳

◎ 首席
○ 次席

インスペクター
鬼頭　　俊
小泉　　悠

ライブラリアン
林　　仁志

ステージ・マネージャー
不破　孝浩

令和４年度 文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

名古屋フィルハーモニー交響楽団
Nagoya Philharmonic Orchestra

＜オーケストラと歌でめぐる、日本とスペイン＞

【伝統ある日本の音楽で幕開け！】

♪外山雄三：管弦楽のためのラプソディより八木節

【オーケストラの楽器を日本の名曲にのせてご紹介】

♪カジノユキ[編]：オーケストラで聴く日本の名曲『春夏秋冬』

【バリトン歌手の歌声で聴く日本の唱歌】

♪成田為三：浜辺の歌

【豪華オーケストラ伴奏で歌をうたおう！】

♪合唱との共演　　**※曲目は、学校のリクエストに応じて決定！**

【あなたもオーケストラの指揮者に！～指揮者体験～】

♪ビゼー：歌劇『カルメン』より第１幕前奏曲
《休憩》

【ナレーション付きで楽しむオペラ】

♪ビゼー：歌劇『カルメン』より
「衛兵の交代」、「ハバネラ」、「アラゴネーズ」、「闘牛士の歌」、「ジプシーの踊り」

※「アラゴネーズ」はボディ・パーカッション共演、「闘牛士の歌」はバリトン歌手による独唱

【サプライズ・アンコール！ オーケストラと校歌を歌おう】

♪青谷良明編曲：各校校歌

文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

《ワークショップ》

事前に学校を訪問するワークショップでは、オーケストラの楽器紹介や、本公演で演奏する曲目の紹介、合唱やボディ・パーカッションといった共演曲の事前指導などを行なうことで、本公演に向け、オーケストラに興味を持ってもらうための入口としています。

↑ 指導者によるミニコンサートもあります！

←ボディ・パーカッションの事前指導
本公演に向けて叩き方のポイントを説明します！

《本公演》

勢約 70 名のオーケストラによる、迫力の生演奏を学校の体育館にお届けします。オーケストラ演奏はプロのバリトン歌手による独唱など、本格的なクラシックはもちろん、合唱共演、指揮者体験、ボディ・パーカッションなど、児童・生徒参加型の企画も充実しています。

↑ 学校の体育館がコンサートホールに！
迫力の演奏です

↑ 緊張の指揮者体験！

ボディ・パーカッションでオーケストラと夢の共演！→

《オーケストラ・プロフィール》名古屋フィルハーモニー交響楽団

愛知県名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。その革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名(めい)フィル”の愛称で親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。小泉和裕音楽監督のもと、意欲的な内容に定評のある「定期演奏会」をはじめ、バラエティに富んだ年間約 110 回の演奏会を実施。これまでに 4 度の海外ツアーも行なっている。楽団結成は 1966 年 7 月。創立から 55 年を越え、さらなる飛躍を期している。

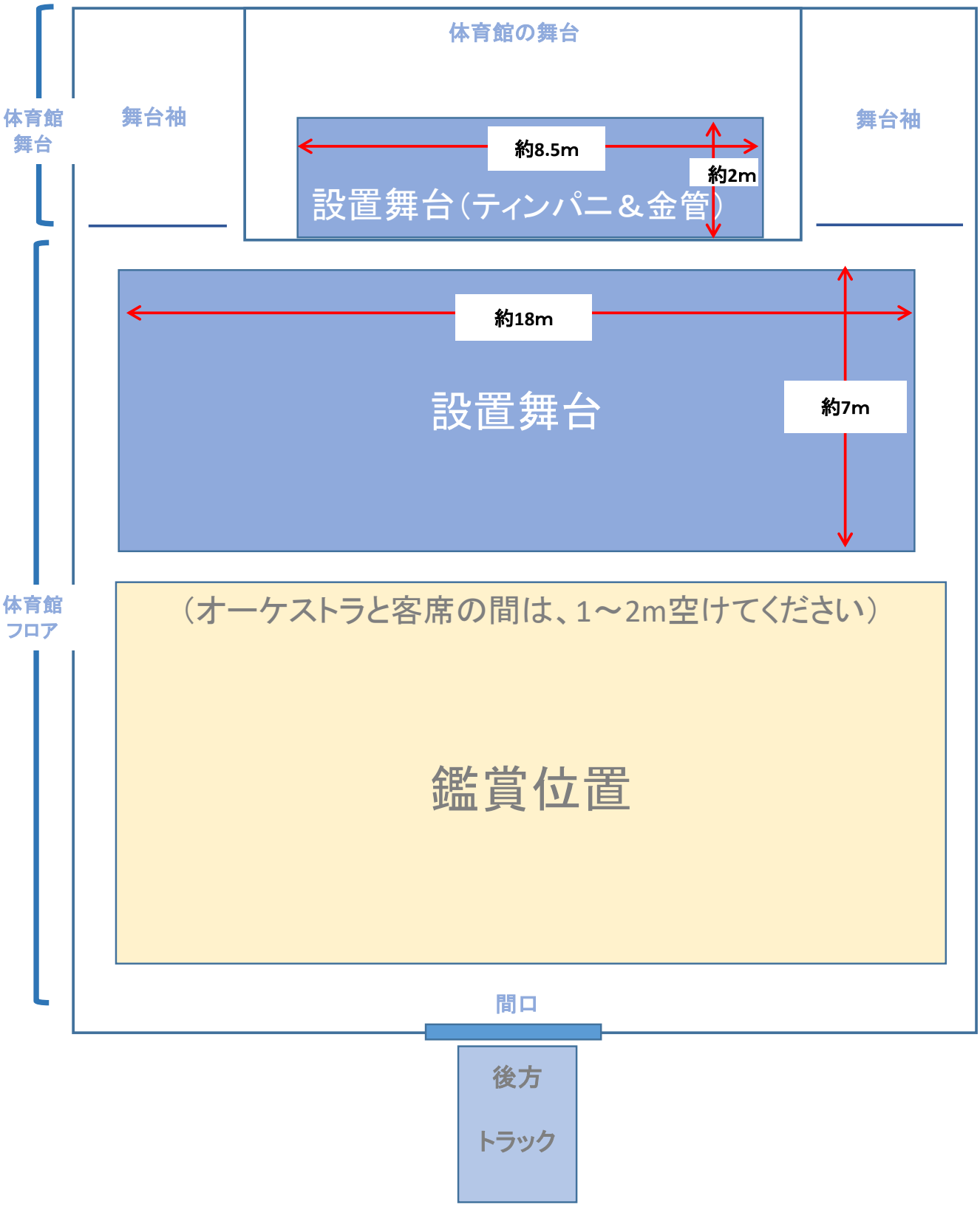
【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	E61	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	E	区分	A区分
公演団体名	名古屋フィルハーモニー交響楽団				制作団体名	公益財団法人　名古屋フィルハーモニー交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数＊	4室	条件	指揮者・ソリスト用（小部屋）2室、女性・男性楽員用（大部屋）2室。いずれもカーテンがあることが望ましい。				可
搬入について	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック	1台	大型バス	2台	可
	上記車両について「応相談可」の場合，内容詳細			学校周辺の道路状況により4tトラックの進入ができない場合のみ、4tトラックを2t2台に変更可能。				
	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック（8.70m×2.49m×3.42m）				可
	搬入車両の横づけの要否＊			要				可
	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				可
	搬入経路の最低条件			トラックの横付けができない場合でも、代替の搬入場所に屋根がある場合や、スムーズな搬入導線がある場合は対応可能。詳細は個別に応相談。				可
	理由			ハープやティンパニ等の大型楽器や、平台等のスムーズな搬入のため。				
	設置階の制限＊			問わない				―
	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上			可
WSについて	参加可能人数	会場収容人数内であれば制限なし						―
	学年の指定の有無＊	なし	指定学年＊	なし				―
	所要時間の目安 単位：分	90分程度 ※小学生：低学年・高学年で分け45分×2公演 ※中学生：全校生徒を2つに分け45分×2公演						可
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間	※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間（タイムスケジュール）」の目安を御参照ください。						
	鑑賞可能人数	会場収容人数内であれば制限なし						―
	舞台設置場所＊	ステージ上・フロアの両方						可
	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	18m	奥行	9m	高さ	指定なし	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					可
		舞台袖スペースの条件＊	特になし					―
		緞帳＊	不要	バトン＊	不要			―
	遮光(暗幕等)の要否＊	不要	理由					―
	ピアノの調律・移動の要否 （調律費・移動費は経費対象外です）	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				―
		ピアノの事前調律＊	不要					―
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	問わない					―
	公演に必要な電源容量	不要	※主幹電源の必要容量					―
	その他特記事項							応相談
	新型コロナウイルス感染拡大状況により、控室の「密」を避けるため、女性・男性楽員用（大部屋）を4室希望する場合あり。							可
	また同じ理由により、大型バスも3台で来校する可能性あり。							

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。